

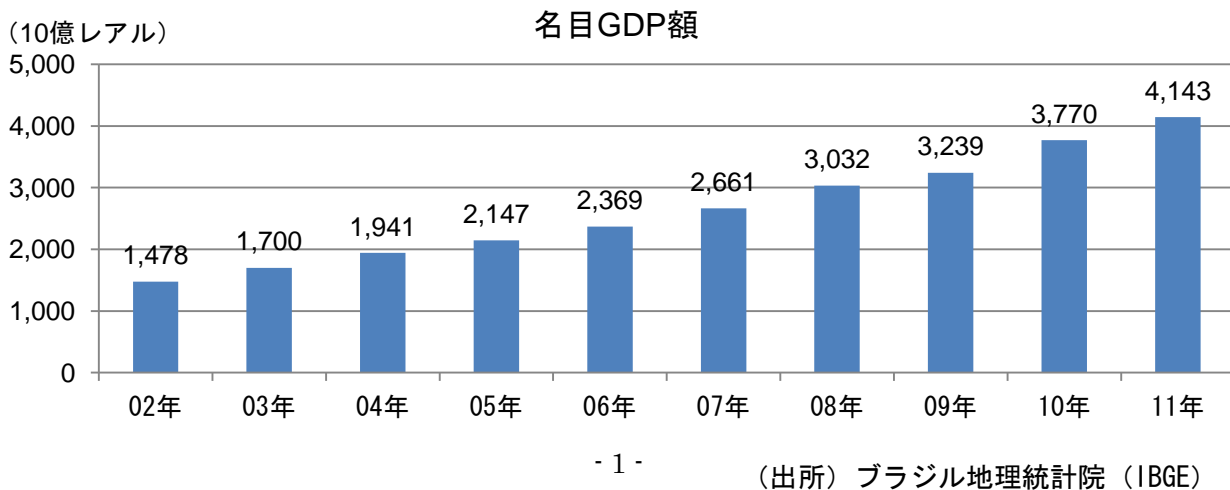
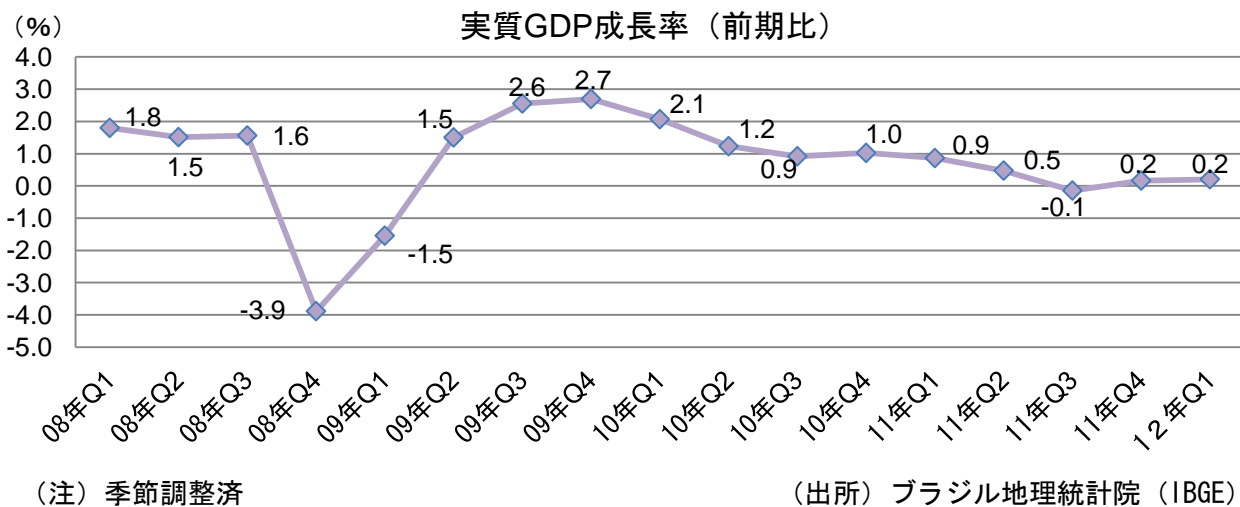
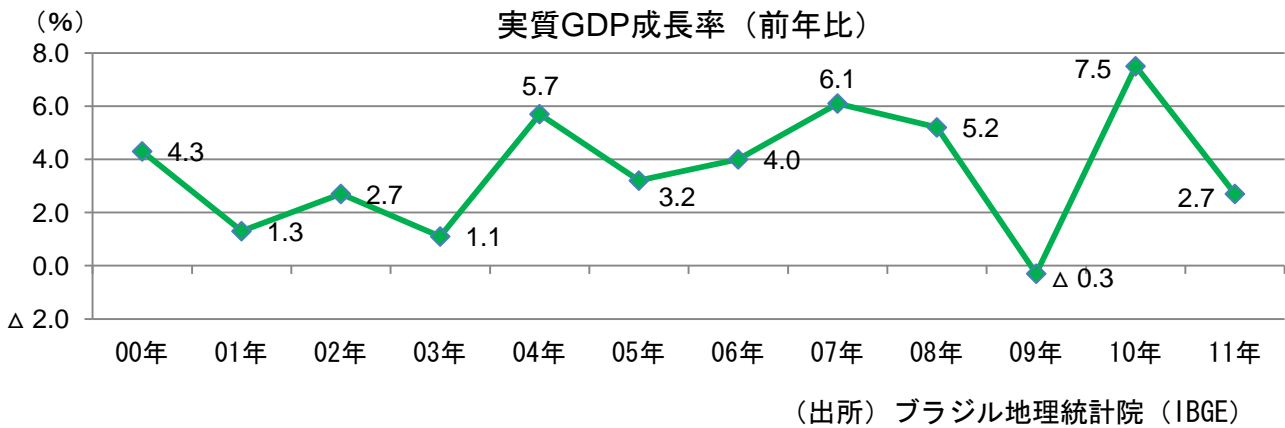
ブラジル経済（概要）

2012年8月

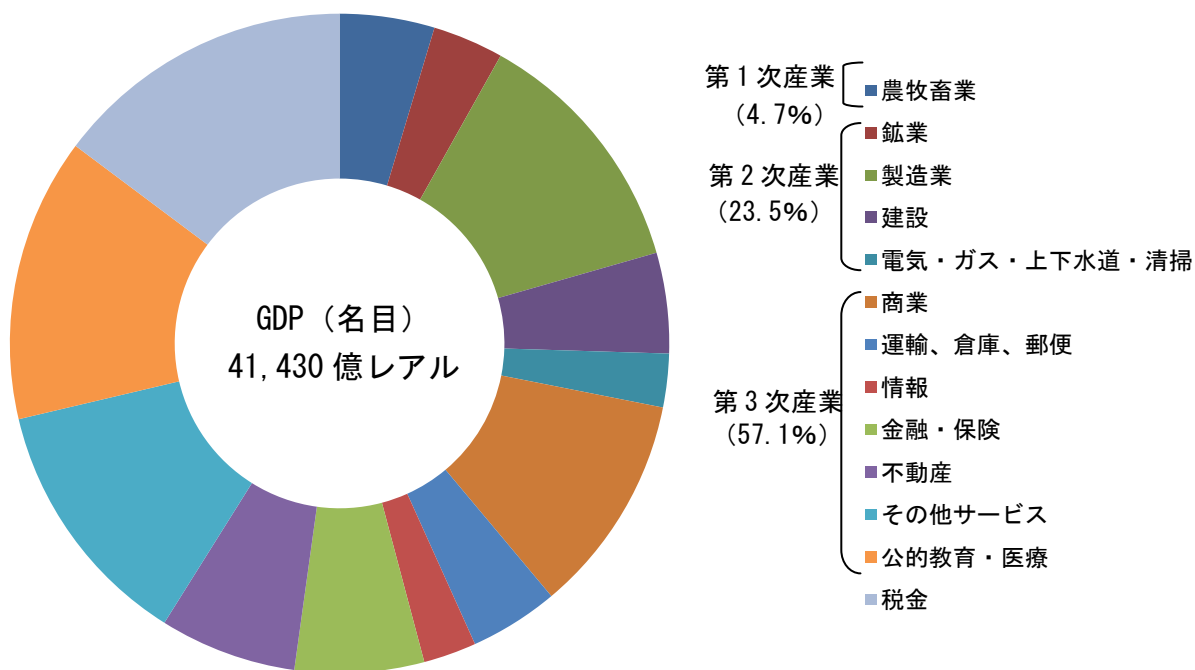
在ブラジル日本国大使館

1. GDP 成長率

2011年実質GDP率は、2.7%（2010年7.5%）と低調であった。2012年の成長率は昨年よりも低下すると見られており、中銀Focus（8月10日）は1.81%。



2011年セクター別 GDP（名目）構成比



（出所）ブラジル地理統計院（IBGE）

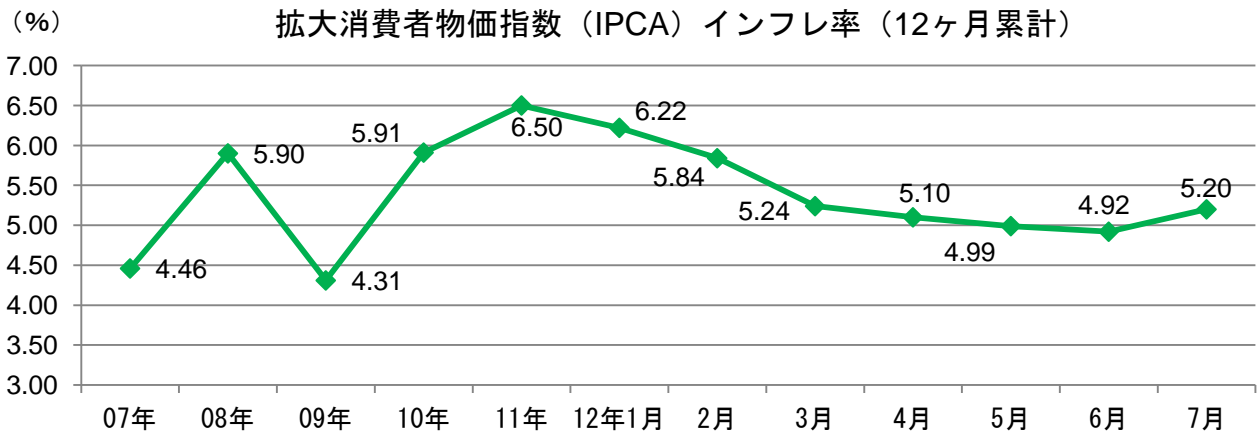
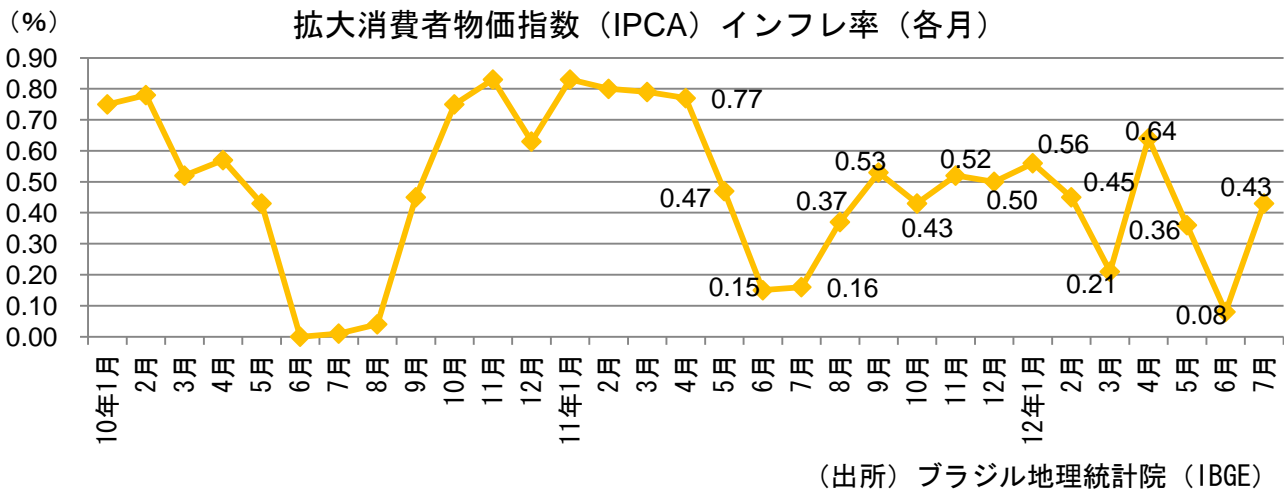
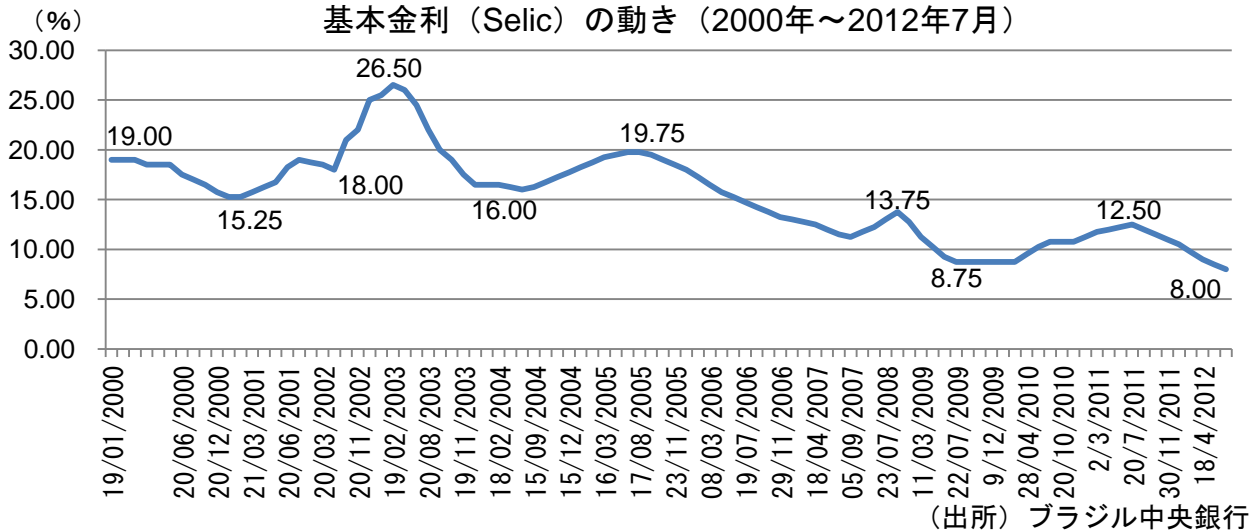
株価指数（Bovespa）



（出所）B&M BOVESPA

2. 金利, インフレ動向

7月11日、基本金利 (Selic) は0.5%引き下げられ、8.00%となり、リーマンショック後の8.75%を下回る水準となっている。8月28、29日の通貨政策委員会 (Copom) においても、Selicは引き続き下げられると見込まれている。



(注) 10年までは12月時点の12ヶ月累計

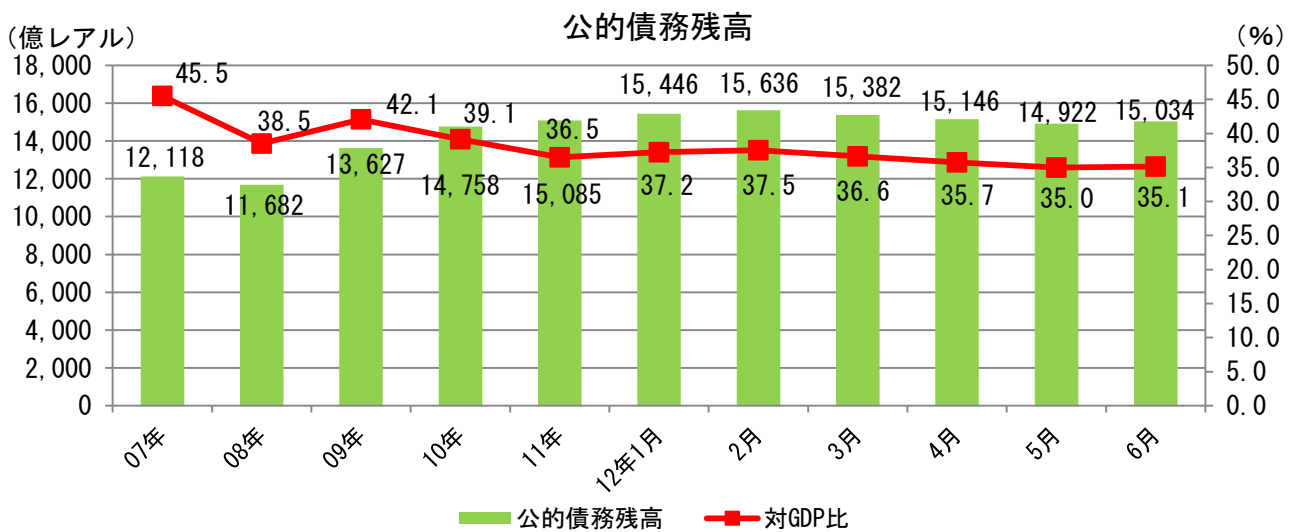
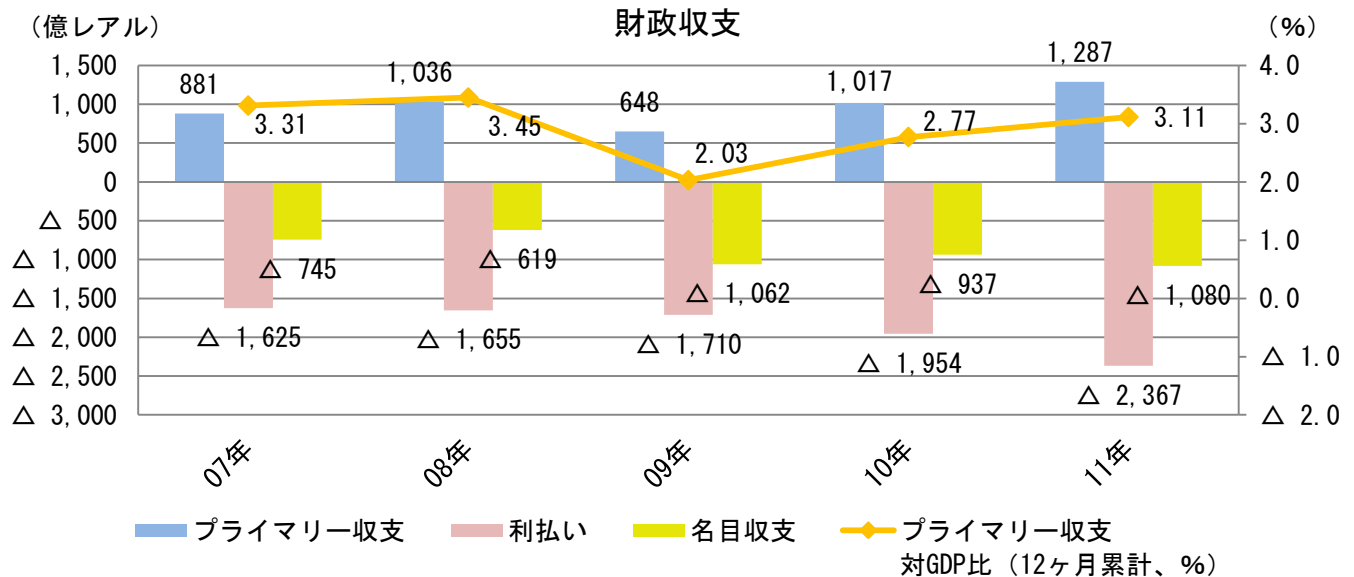
(出所) ブラジル地理統計院 (IBGE)

3. 財政収支

今年の低成長を受け、景気刺激策が行われている中、7月17日に成立した、2013年度の予算方針法においても2012年のプライマリー収支黒字目標は変更されておらず、1398億レアル（対GDP比：3.1%）である。

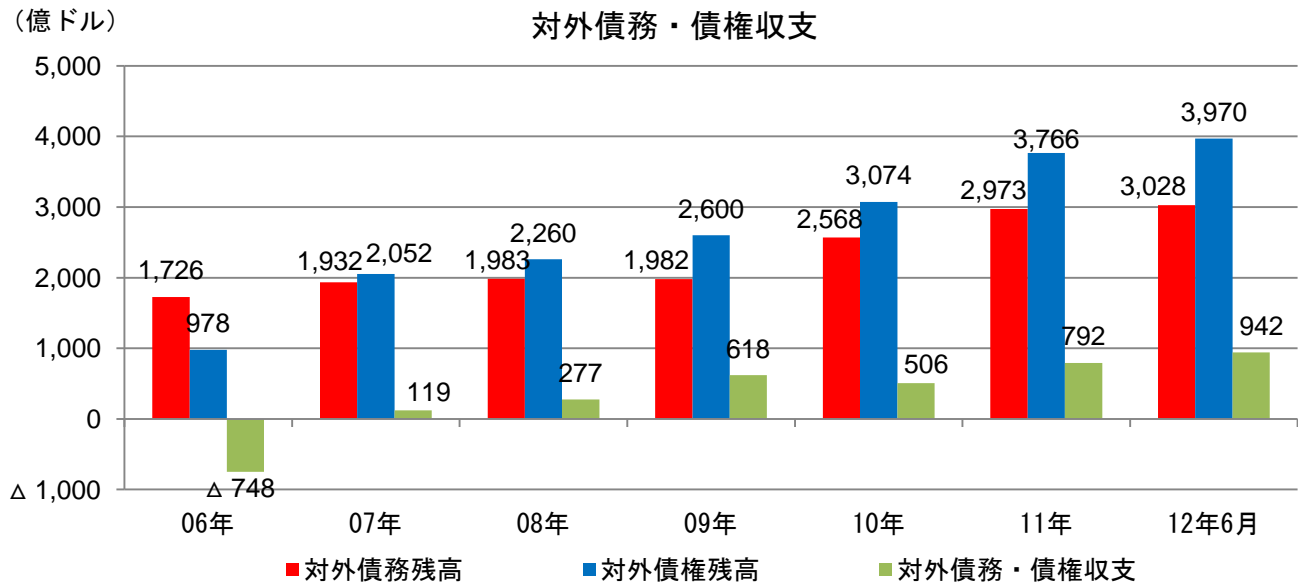
	12年1～6月
プライマリー収支(億レアル)	657
利払い(億レアル)	△ 1,110
名目収支(億レアル)	△ 454

プライマリー収支 対GDP比(12ヶ月累計、%)	2.71
-----------------------------	------



4. 対外債務

過去に大幅な対外債務に苦しんだブラジルであるが、07年に対外債権（外貨準備高、対外融資等）が対外債務を上回り、純債権国となっている。

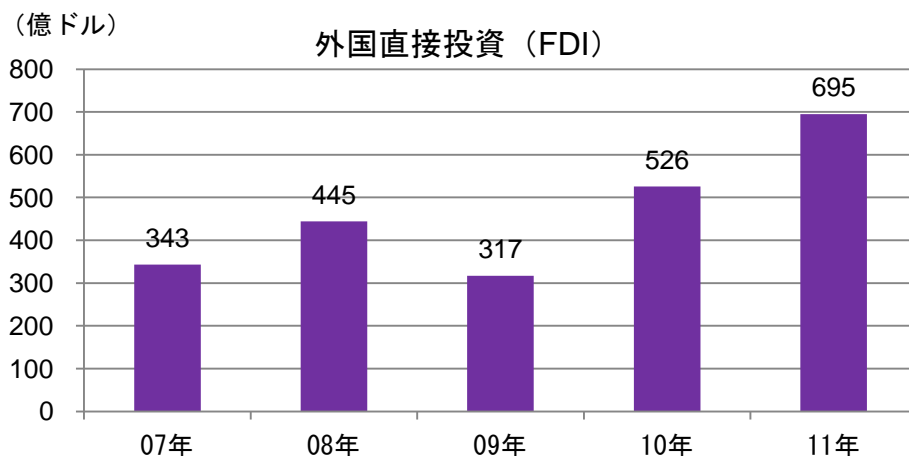
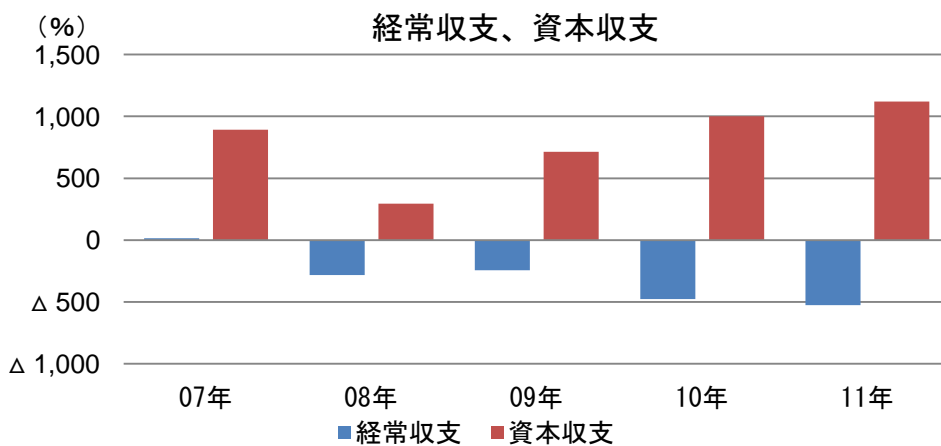


(出所) ブラジル中央銀行

5. 国際収支

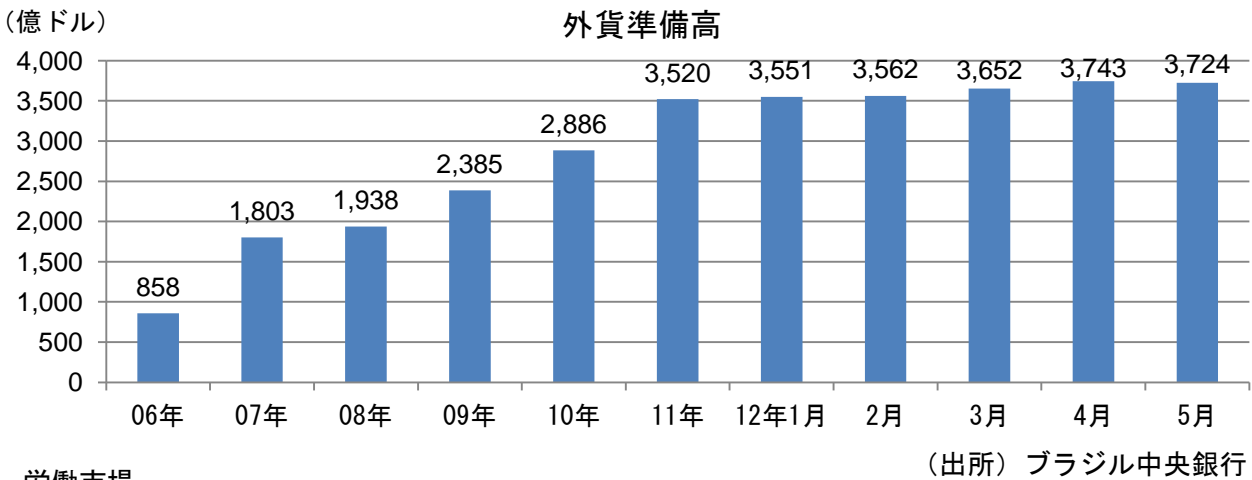
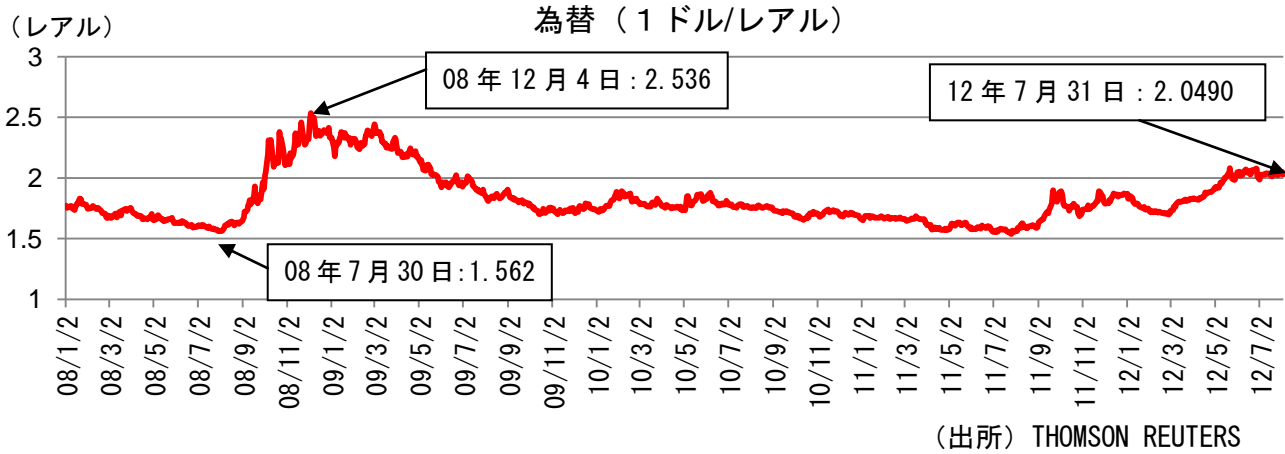
中銀による今年の経常収支、貿易収支、対内直接投資を各々、△560 億ドル（昨年+525 億ドル）、180 億ドル（昨年+293 億ドル）、500 億ドル（昨年 667 億ドル）と予測。

(単位) 億ドル	07年	08年	09年	10年	11年	12年1~6月
経常収支	16	△ 282	△ 243	△ 475	△ 525	△ 253
貿易収支	400	248	253	203	298	71
サービス・所得収支	△ 425	△ 573	△ 529	△ 706	△ 853	△ 339
経常移転収支	40	42	33	28	30	14
資本収支	891	294	713	1001	1124	455
投資収支	883	283	702	990	1108	446
直接投資	275	246	360	370	677	347
対外直接投資	△ 71	△ 205	101	△ 115	10	50
対内直接投資	346	451	259	485	667	297
証券投資	484	11	503	645	353	10
デリバティブ	△ 7	△ 3	2	△ 1	0	△ 0.2
その他投資	131	29	△ 163	△ 23	78	89
その他資本収支	8	11	11	11	16	9
誤差・脱漏	△ 32	18	△ 3	△ 35	△ 13	16



6. 為替, 外貨準備高

7月の為替レートも引き続き6月と同様にリアル安で推移している。マンテガ財務大臣は、8日、リアル安が、ブラジル産業の競争力を強化することに繋がる旨の発言を行った。



7. 労働市場

6月の失業率は、リオデジャネイロ州の統計が発表されていたため、全体の数値も未発表となっている。なお、労働雇用省の統計では、2012年1月から6月までの純雇用創出数は、約105万人と、前年同期（約141万人）と大幅に減少している。

